

研修生の紹介コーナー②

オイスカ推進協議会ご紹介コーナー

みなさん初めまして！私は Erdene Ochir Edenetuya です。**トウヤ**と呼んでください。**モンゴル**のブルガン州から参りました！農業一般コースの研修生です。私の趣味は服を作ることです。

日本は花がとてもきれいです。私は花を見たり、写真を撮ったりすることが好きです。4月に日本へ来た時に桜を見ることができました。たくさん写真を撮りました。嬉しかったです。日本の料理では天ぷらが好きです。刺身は苦手です。一年間、有機農業をたくさん勉強したいです。頑張ります！！

??トウヤさんに聞いてみよう😊

★モンゴルの有名なお酒・・・馬乳酒について教えてください！

→モンゴルには馬がたくさんいます。ですから馬乳をよく飲みます。馬乳酒はアルコールは少しだけですから、赤ちゃんやお年寄りまでみんな飲みます。だいたいビールを飲むのと同じ頻度で飲みますが、毎朝飲む人もいます。体に塗ると虫に刺されなくなったり、肌がきれいになります。作るのは夏だけです。樽に馬乳を入れて木の棒で毎晩5000回ぐらい押して、発酵させてつくります。少し酸っぱいです。ヨーグルトみたいな味です。ラクダの乳で作るお酒などもあります。みなさんもモンゴルに行ったら是非飲んでください。（ちなみに！馬乳酒はカルピスの開発のヒントになった飲み物だそうですよ。）



みなさん初めまして！私は Pong Kamsath です。**カムサ**と呼んでください。**カンボジア**のプノンペンから来ました。25歳です。農業一般コースです。私の趣味は読書と詩を書くことです。4月に日本へ来た時、とても寒かったです。冬が心配です。私はカンボジアで少しだけ日本語を勉強しました。そして、日本でだいたい2か月、毎日日本語の勉強をしました。覚えなければいけないことがたくさんあります。漢字はとても難しいですが、少し覚ええました。山と川と・・・田と口と・・・ハハハ農業と日本語の勉強を頑張ります。もし私に会ったらたくさん話してください。フッフ

??カムサさんに聞いてみよう😊 ☆カンボジア語で好きな言葉を教えてください！

ខ្ញុំស្រឡាញ់ ការងារកសិកម្ម

読み方は、チェス・ピー・リエン・ミュン・ピー・ローク
意味は、たくさん勉強すれば知識になる、一生懸命働けばお金になる。
(※本人に意味の説明をしてもらって、まとめました。若干ニュアンスが違うかもしれませんが・・・)
これは僧侶の言葉です。カンボジアでは学校などにこの言葉が貼ってあります。勉強と仕事はとても大切です。



現在、西日本支部には8つの推進協議会があります。今月号から各推進協議会の活動を紹介します！
今月は朝倉推進協議会！！

オイスカ朝倉推進協議会(秋重義信会長)は昨年度設立40周年を迎えました。
全国でも最も古い推進協議会の1つです。毎月第1か第2土曜日に役員会を行い、今後の予定などについて話し合っています。

推進協議会の主な活動として、お盆と年末年始のホームステイの受け入れ、9月に1泊で行う朝倉産業視察、甘木イオンでのイエローシートキャンペーンがあります。また、センターから1時間程度の距離であることから海外研修生の入所式、修了式、収穫感謝祭などセンターで行われる行事にも積極的に参加しております。

会員さんの紹介として、瓦葺の技能実習生の受け入れ先でもあります(南本石産業の本石昇さん、ご夫婦でオイスカの海外派遣に参加して下さる鶴田喜代子さん、毎回ホームステイを受け入れて下さる園田信子さん、研修生の帰国前の短期外部研修で機械の整備などを指導して下さる坂本進さんをはじめ多くの役員さん、会員さんがオイスカ西日本研修センターの支援をしているのと同時に、朝倉市とその周辺でオイスカ朝倉推進協議会の活動を広めるなどのご協力をして頂いております。

さらに東峰村100年の森づくり実行委員会が主催する植林活動やオイスカ朝倉推進協議会の中心メンバーで構成されているグリーンウェイブ朝倉水源の森実行委員会での川の清掃などの環境保全活動にも参加しており、行政や地元議員からの理解を頂いております。

会員減少や高齢化が進んでいるのが深刻な問題ではありますが、今後は若い人も巻き込みながら、まずは設立50周年を目指して歩み続けます。



↑ 会員のみなさま



↑ イエローシートキャンペーン



朝倉産業視察(三連水車)にて。→

田植え！田植え！！田植え！！田植え尽くしの6月でした！

脇山小学校田植え大会

地域のほとんどの田植えも大体終わり、センターの田植えもこの脇山校区の田植え大会で最後となりました。この日は、脇山小学校だけでなく地域挙げての田植え大会で研修生もその中に入って一緒に田植えをしました。先に小学生とは対面式で交流を済ませ、ほとんどの子どもたちが研修生の名前を覚えていて、楽しい田植え大会となりました。田植え前に披露された“お田植舞い”には、研修生も関心を示していました。秋の収穫と共に

お互いの絆も実り多いものになることを願います。
(彦坂)



こらぼらQ でん米作りプロジェクト

今年も始まりました。『きゅうでん米作りプロジェクト』。こらぼらQでんから一般参加者、ボランティアスタッフ、有田公民館、オイスカ研修生、職員、総勢300名近くの参加者で田植えを行いました。恒例になった今年の田んぼアートは、福岡生まれの人気絵本「チャドとクラーク」のキャラクターに挑戦。当日も動く絵本の読み聞かせを行い、参加した子供たち、研修生も一生懸命に聞き入っていました。次は、7月22日(土)に稲の成長の観察と草取りを実施、野菜の収穫や川遊びも予定しています。梅雨に入っても雨が少なく今後の天候も不安ですが、



秋の豊作と田んぼアートの出来を楽しみにしててください。
(彦坂)

若竹保育園田植え体験

6月16日(金)、春日市にある若竹保育園の年長組約35名をセンターのマイクロバスで迎えに行き、脇山にあるオイスカの実習田にて田植え体験を行いました。子ども達にとっては、初めて体験するヌルヌル感たっぷりの田んぼに裸足で入り、恐る恐る小さい手で稲の苗を植えていきます。泥に手を突っ込むことが苦手な子や、集中力がなく泥遊びを始める子どももいたりして、なかなか思うように田植えが進まなかったですが、それでも最後まで何とか植える事が出来ました。田植えを終えた後は、センターに戻ってから持参したお弁当を食べて、積み木の体験をした後保育園に帰りました。よほど興奮していたせいか帰りのバスではみんないびきをかきながら眠っていました。(豊田) スイさんが丁寧に教えてあげていました→



「たまな稲！田んぼアート」プロジェクト田植え会

6月17日、この度、「たまな稲！田んぼアート」プロジェクト田植え会がオイスカ熊本県推進協議会管内の熊本県玉名市の新幹線新玉名駅北側水田で行われました。この行事は菊池川流域の歴史や文化の発信拠点づくりとして今年で5回目となり、当日は熊本県立北稜高校生徒、玉名女子高校生徒はじめJA関係者を含め300名が参加される中、西日本研修センターの研修生2名も参加して国際色豊かに賑やかなお田植え会でした。秋の穫り入れが楽しみです。(満川)



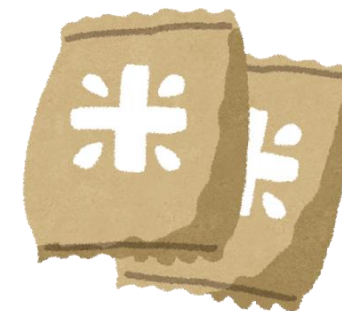
~Announcement Page~

みなさんこんにちは！！

フィジー研修生のナダです！みなさん、聞いてください！！私たち研修生はセンターのご飯が大好きです。毎日たくさん食べますから、みんな太りました。特に白ご飯はとても美味しくておかわりします。私たちの先輩研修生達が作ったお米をみなさんも是非食べてみてください！！

【販売・ご注文方法】

- ・品 種:ゆめつくし(量に限りがあるので、不足の場合はご了承下さいませ)
- ・価 格:400円/1キログラム(白米) **※オイスカ会員様特別価格**
※ご注文は5kgから受付いたします。
- ※配送が必要な場合は、別途送料がかかります。(宅急便等を利用)
- ・注文方法:オイスカ西日本研修センターまでご連絡下さいませ。
- 担当:立石 TEL:092-803-0311
- ☆昭和3年の昭和天皇陛下御即位の際に献上米として選ばれた主基斎田であるこの脇山地区で栽培したお米です。この機会にぜひお試し下さいませ。



ホストファミリー募集中！！

8月12日(土)~8月14日(月)の3日間、海外研修生のホームステイ先を募集しています。
受け入れてもいいよ！とおっしゃる方はセンターの彦坂美保までご連絡ください。
お待ちしております☺

